

Mail (macOS 11 BigSur ~ macOS 13 Ventura)

導入工事の際にお渡し致しました「設定情報通知書」をお手元にご準備の上設定を行ってください。

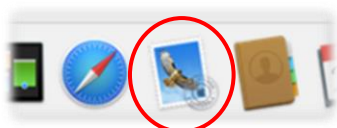
「設定情報通知書」がない場合は、弊社までお問い合わせください。再発行し、ご郵送させていただきます。

お急ぎの場合は、ご契約名義人様の身分証明書（運転免許証等）をご持参の上弊社までご来社願います。

ホームページ : <https://www.tees.jp/>

フリーコール : 0120-816-142

1

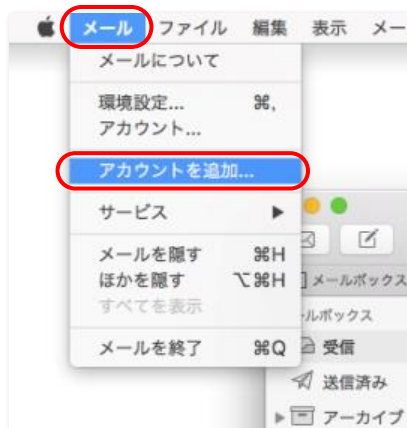


- 【メール】のアイコンをクリック。

2



- 自動的にメールアカウントのプロバイダを選択する画面が表示されます。



※ 自動的に表示されなかった場合

- 【メール】を選択し、
【アカウントを追加】をクリック。

3



- 【その他のメールアカウント…】を選択し、
【続ける】をクリック。

4

- 名前に、メールを送るとき【名前】を入力。
メールを送信した相手にはこの名前が表示されます。
- メールアドレスに【メールアドレス】を入力。
※半角英数
- パスワードに、【メールパスワード】を入力。
※半角英数
- 入力後【サインイン】をクリック。

5

- 【アカウント名またはパスワードを確認できません。】というメッセージが表示されます。
- アカウントの種類で【POP】を選択。
- 受信用メールサーバに【受信 (POP) サーバー】を入力。
※半角英数
- 送信用メールサーバに【送信 (SMTP) サーバー】を入力。
※半角英数
- ユーザ名に【メールアカウント】を入力。※半角英数
※こちらを先に入力した場合、サーバ情報入力の際に入力情報が削除されてしまいます。次へ進む前にご注意ください。

入力後【サインイン】をクリック。

6

- エラーが表示されます。
【続ける】をクリック。
- 【次へ】をクリック。

※次のエラーが表示される場合

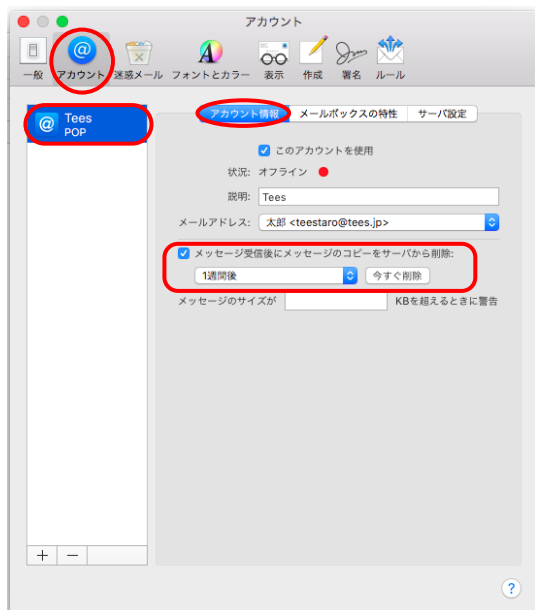
- キャンセルをクリック。



7

- 【メール】を選択し、【環境設定...】をクリック。

8



- 【アカウント】を選択し、左項目の中で作成したアカウントをクリック。【アカウント情報】を選択。
- 【メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから削除】にチェックを入れる。すぐ下の選択箇所は【即時】を選択。

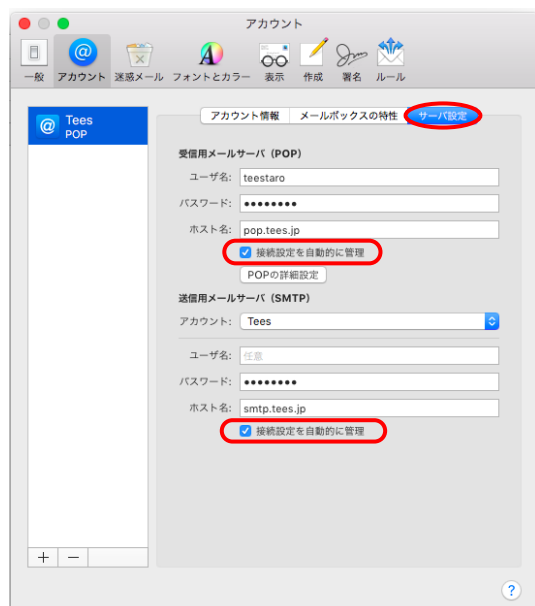
即時や 1 日後、1 週間後などはお好みのもので結構です。

MEMO

チェックを入れない場合、サーバにメッセージのコピーを残します。

別のパソコンでも同じメールを受信したい時などにチェックを外します。

※ただし、メッセージのコピーがサーバに残りますと、新しいメッセージを受信できなくなることがありますのでご注意ください。

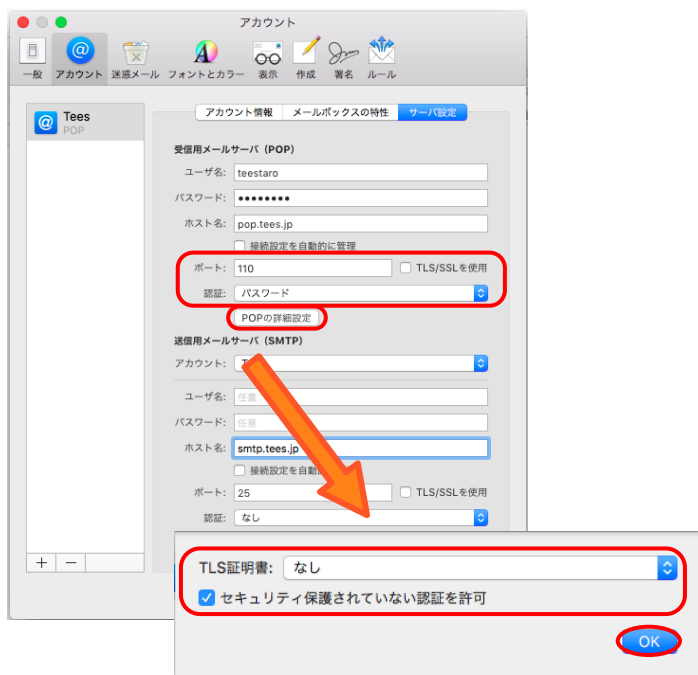


9

- 【サーバ設定】をクリック。
- 2 箇所にある【接続設定を自動的に管理】のチェックを外す。

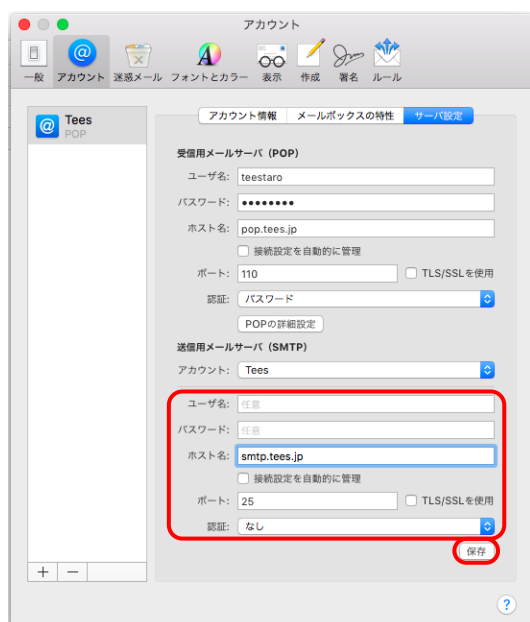
10

- 受信用メールサーバ(POP)のポートが【110】となっていることを確認。
※【TLS/SSL を使用】の ☐ はチェックは入れません。
- 認証【パスワード】を選択。
- 【POPの詳細設定】をクリック。
- TLS 証明書【なし】を選択。
- 【セキュリティ保護されていない認証を許可】にチェックを入れ、【OK】をクリック。




11

- 送信用メールサーバの【ユーザ名】【パスワード】の入力情報を消去し、空欄にする。
- 送信用メールサーバ(SMTP)のポートが【25】となっていることを確認。
※【TLS/SSL を使用】の ☐ はチェックは入れません。
- 認証【なし】を選択。
- 【保存】をクリック。




※エラーが消えない場合



- 受信  をクリック。

以上で完了です

設定の確認方法

メッセージの作成画面で【宛先】にご自分の【メールアドレス】を入力し、【件名】【本文】に「テスト」など適当な文字を入力してツールバーの  をクリックしてください。テストメールが受信されれば正しく設定できています。

⚠ アルファベットの太文字、小文字の入力間違いにご注意ください。